

新ブランドスローガン “人が集まる「人」をつくる、大学。”



学長
松重 和美

新たな令和の時代、より充実したキャンパスに

4月3日、多くの新入生を迎えました。少子高齢化で18歳人口の更なる減少が危惧される中、四国大学にはこの数年間前年度を超える入学者があり、在籍者数も依然V時回復を継続中です。これまでの大学改革や先進的の地域貢献への取り組み、そして新たな各種施策が多くの受験生に支持されたからだと推察しています。

そして、5月1日、元号は平成から令和に変わりました。大学主催で4月末開催の“新たな年号令和と万葉集”フォーラムでは、書道パフォーマンスも含め、多くの市民に大変好評でした。8月末には、“新あわ学コース”で“大嘗祭と阿波”の講座開講を予定してい

ます。

大学は社会の変動に対応した、又は先導した企画・実践も重要だと考えています。現在、種々の教育改革とともに、文科省の研究ブランディング事業“藍の知的拠点形成”や徳島県から受託した“光・アート教育分野人材育成事業”を実施しており、これから社会注目の“AI（人工知能）応用”人材育成事業などにも、先駆的・積極的に取り組みたいと考えています。

新たな令和の時代、父母会・同窓会・後援会の皆様方とも緊密に連携し、在学生、そして教職員一同、充実したキャンパスとなるよう期待しています。



副理事長
山本 光憲

副理事長就任あいさつ

平成31年4月1日付けで学校法人四国大学の副理事長を拝命しました。これまで、財務担当理事として法人運営に携わって参りましたが、今後は、多忙な理事長の職務を補佐し、より一層尽力する所存です。

さて、少子高齢化や経済状況の影響等により、地方の私学をとりまく環境はますます厳しさを増しておりますが、本学は「元気」です。佐藤理事長・松重学長のリーダーシップのもと、2011年度から取り組んでいる大学改革を通じた教職員及び学生をはじめとする大学関係者の様々な取組は地域から高く評価されており、18歳人口減少期にあって学生数は2,800名を超え、過去10年間で最多となりました。

こうした取組を支えているのは、まぎれもなく「人」であり、人に対して誠実な関心をもって接することが、これからの時代においては、ますます重要になってくると考えます。多様な個性が誠実に向き合い繋がることでイノベーション（新たな価値の創造）が生まれます。新しい令和の時代、本学は建学の精神「全人的自立」の実現のため、新ブランドスローガン“人が集まる「人」をつくる、大学。”を掲げて新たな価値創造に取り組んで参ります。本学が令和の時代に飛躍できるよう、皆様のより一層のご支援とご協力をお願いいたしまして、就任のご挨拶とさせていただきます。



令和元年度 父母会だより



会長
河野 稔彦

会長あいさつ

父母会員の皆様には、日ごろ、本学の振興にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。5月1日には「平成」から「令和」へと改元され、新しい時代を迎えました。改めておめでとうございます。

事前発表もあり、「令和」という言葉の響きにも幾分馴染んできたという感じでしょうか。新時代が災害・事件の少ない安心で平和な時代であってほしいと願うところであり、令和を担い、活躍が期待される主役はまさに青春真っ只中の本学生の皆さんです。

さて、先般4月には学内に「スポーツ健康館」が竣工いたしました。陸上競技、女子サッ

カーや女子7人制ラグビーなどの分野にも力を入れ、特色ある大学の取り組みの一つとして評価できるものと考えます。父母会からも、トレーニング機器の導入に支援させていただきましたので、紙面をお借りしてご報告させていただきます。施設を大いに活用し、体力・資質を鍛え、本学からもスポーツ界で世界に通用するアスリートの発掘・育成につながればと期待を寄せるところです。

今年は、大型連休でリフレッシュされた方も多いと思われませんが、気分新たにスタートされますとともに、今後とも会員皆様のご指導、ご協力の程よろしくお願いいたします。

平成31年度 父母会入会式

平成31年4月3日(水)11時15分から本学体育館において、入学式に引き続き、平成31年度父母会入会式が執り行われました。本年度入学された学生の保護者850名の皆様方のご臨席のもと、河野会長のご挨拶を頂戴するとともに、大学側からは、松重学長からご挨拶をさせて

いただきました。

議事につきましては、父母会会則の概略説明等を行い、建学の精神「全人的自立」のもと、学生一人ひとりの更なる成長を図るための援助や補助をお願いさせていただきました。

ご参加いただきました皆様方にお礼を申し上げますとともに、今後の諸活動へのご支援ご協力をお願いいたします。

令和元年度 父母会懇談会等日程

総 会

令和元年6月9日(日)13:00～共通講義棟 R101 教室

評議員会

第1回令和元年6月9日(日)10:30～本館4階大会議室
第2回令和元年11月9日(土)10:30～本館4階大会議室

例年開催している総会後の学科・専攻別面談では、履修科目や国家試験対策等について、説明の時間を設けています。

地区別懇談会にご参加いただいた保護者の皆様方からは、先生方に直接大学生活についての相談ができることや、進路決定に向けて、それぞれの個性に応じた効果的な話し合いができることから、大変有意義だったとの感

想を頂戴しています。

是非、みなさまのお越しをお待ちしております。

父母懇談会開催予定

開催地区	場 所	日 時
徳島県地区	四国大学各学科講義棟	6月9日(日)総会終了後
沖縄県地区	パシフィックホテル沖縄(那覇市)	6月30日(日)午前10:00～
高知県地区	ザクラウンパレス新阪急高知(高知市)	8月31日(土)午前10:00～
愛媛県地区	いよてつ会館(松山市)	9月1日(日)午前10:00～
香川県地区	ホテルパールガーデン(高松市)	9月7日(土)午前10:00～
中国地区	ザイナルパークホテル広島リバーサイド(広島市)	9月8日(日)午前10:00～

(後日該当地区の会員の皆様にご案内します)



平成30年度父母会総会



平成30年度地区別父母会(沖縄)



平成30年度地区別父母会(高知)



平成31年度 四国大学入学式

平成31年4月3日(水)、「平成31年度入学式」を挙行し、総計865名(大学院23名・大学646名・短期大学部196名)が新たな学生生活をスタートしました。

歓迎の意を込めたオープニングアトラクションとして、阿波踊り四国大学連とチャリーディングによるパフォーマンスが行われ、新入生へエールを贈りました。

式では、松重和美学長から「これからの大学生活では様々な事柄にチャレンジし、社会のために何ができるか考え、夢を見つけてください」との激励の言葉が贈られ、新入生を代表して文学部日本文学科 三田穂貴さんが「学術の研究と人格の陶冶に努めます」と誓いの言葉を述べました。

式には、湘潭大学からの交換留学生と大学及び短期大学部に入学する留学生の計40名も出席し、日本でのキャンパスライフに期待を膨らませていました。



●大学院文学研究科日本文学・書道文化専攻修士課程



増田 晃

贅沢に充てがわれた研究室の机にも、1か月も経つと段々と私物が増えてきてしまいました。「特論」の授業は、先生方から湯水のように知識を浴びせられる時間となっています。できるだけ吸収できるように精進したいと思っています。

●大学院経営情報学研究科経営情報学専攻博士前期課程



小田 雄介

将来はゲーム会社に就職したいと考えております。そこで、プログラマーとしての専門性をより高めるために、本学の大学院に進学致しました。修士論文だけでなく、本学在学中にゲーム作品を仕上げコンテストに応募したいと考えています。

●大学院人間生活科学研究科人間生活科学専攻修士課程



瀧野 佑

私は将来、栄養関係の研究に携わり、活躍できる研究職に就きたいと思い大学院進学を決めました。大学院では学部の頃とは違った授業、出来なかったことなどたくさんの方に積極的に取り組み、夢の実現へ向けて精一杯頑張りたいと思っています。

●経営情報学部経営情報学科



中西 美月

私は本学の地域と連携した取り組みに興味を持ち志望しました。専門的な経営学を学んだことがないので少し不安もありますが、将来の夢のために資格の取得や日々の勉強を頑張っていきたいです。

●経営情報学部メディア情報学科



仁尾 太一

私は情報システムに興味を持ちそして、高校で励んでいた弓道も続けたいと思い四国大学経営情報学部メディア情報学科に入学しました。これからは自分の将来の夢であるシステムエンジニアになれるように専門知識を身につけ、弓道では結果を出せるよう文武両道を目指して頑張ります。

●生活科学部児童学科



中吉 昂也

私はオープンキャンパス時の先生方の人柄の良さや、自分の将来の夢に向かって努力することのできるカリキュラムと環境が整っている事に魅力を感じ、この大学に入りました。新しい事を始めたくて学内のボランティア団体に入り、学業・部活動とともに全身全霊で4年間走りぬけます。

●生活科学部管理栄養士養成課程



山姿 玲奈

管理栄養士養成課程を目指した理由は食べる事が好きで、摂取の仕方などで体重増加にどう関わりがあるかなど食べ物に及ぼす影響について勉強してみたいと考えたからです。色々な資格にチャレンジし、四国大学でしか出来ない経験をしてみたいです。

新入生の声

●大学院看護学研究科看護学専攻修士課程



池添 静夏

私は今年の3月に本学の看護学科を卒業し、将来は助産師として活動したいという夢を叶えるため、大学院に入学しました。入学当初、それまでの同級生がいない事への不安もありましたが、臨床経験を積まれている院生の方々の関わりの中で学ぶことも多く、日々新たな発見があります。充実した2年間となるよう、自分の目標に向かって頑張っていきたいと思っております。

●看護学部看護学科



橋本 晃一

私がこの四国大学の看護学部に入りたいと思ったのは、この学部の掲げている「やさしく賢い看護職」というポリシーに強く惹かれた為であり、また看護の分野だけでなく保健や福祉の分野にも貢献したいと考えていたからです。

●文学部日本文学科



山根 瑛姫

私は文芸創作に興味を持ち、日本文学科を志望しました。大学に入学した頃は不安だらけでしたが、頼もしい友人や優しい先輩方の存在があり、今はとても充実した生活を送っています。これからの4年間、どんなことが待っているかわかりませんが、自分なりに努力し続け、将来を見つめていきたいと思っております。

●短期大学部ビジネス・コミュニケーション科



瀬分 麻尋

私は将来、観光分野で働き徳島を元気にしたいと思っています。ビジネス・コミュニケーション科では、パソコンスキルや医療事務などビジネスに関する幅広い知識を身につけることができ、積極的に資格取得にトライしたいと思います。

●文学部書道文化学科



吉元 綾一

高校でやり込んだ書道をより発展させるとともに、書道の高校教員の免許を取りたいと思い入学しました。いざ入学して1か月。既に本格的に作品を作っています。自分が大好きな書道を自由に勉強できる環境で幸せです。

●短期大学部人間健康科介護福祉専攻



星越 真穂

私は、介護福祉士を目指して、本学に入学しました。高校とは違う環境で勉強する中で、最初は不安感がありました。今まで聞いたことのない言葉や難しい内容のテキストで少し嫌になったり、自信を無くしたりもしました。しかし、先生方の指導や、優しくおもしろいクラスメートと一緒に頑張ってみようと思うようになり、今では実習や国家試験に向けて勉強を続ける意欲がわいてきました。



スポーツ分野

スポーツ・芸術分野活動支援

— 技術・技能の向上と学業の両立をサポート —

芸術分野



男子ソフトテニス部へ入部して



経営情報学科 1年
竹治 公成



私たちが、男子ソフトテニス部は現在12名で活動しています。昨年度から強化指定部としてスタートしました。オムニコート6面、ナイター設備完備の恵まれた環境で、黒羽監督のもと技術的にも人間的にも成長できるよう日々練習に取り組んでいます。インカレ上位入賞を目指し、また社会に出ても恥じる事のないよう頑張っていますので、ご声援のほどよろしく申し上げます。

デザインコースへ入学して



人間生活科学科 1年
粟飯原 稜



私は四国大学に入学して、目標ができました。それは、様々な公募展に出品し、多くの結果を残すことです。そのために、まだあまり制作したことのないデジタルアート作品など常に新しいことにチャレンジしようと思っています。また、デザイナーになるためにはコミュニケーション能力は必要不可欠なので、在学中から正しい敬語を身につけ幅広い交友関係を築き将来に繋がりたいと思います。

SPORTS

ART

授賞式は平成31年3月11日(月) 本学共通講義棟にて行われました。式では松重学長よりご挨拶があり、父母会副会長 中村貴子様、後援会長 石川和豊様、同窓会長 松永満祐子様が来賓として紹介されました。その後、学長より表彰状及び目録が授与されました。

今回の各受賞者をはじめ研修クラブ所属学生には今後もさらなる活躍を期待します。

平成30年度 四国大学学生研修活動奨励金 受賞者一覧

(団体)

団体名	種類	成績・活動実績
陸上競技	スポーツ活動	天皇賜盃第87回日本学生陸上競技対校選手権大会男子フィールド部4位入賞
弓道	スポーツ活動	第67回大阪住吉大社全国弓道大会 団体(男子)準優勝
女子ソフトテニス	スポーツ活動	第65回中国・四国・九州三地区学生ソフトテニス大会 大学対抗戦 優勝
ラグビー(女子7人制)	スポーツ活動	第6回久万高原町セブンスラグビーフットボール大会 優勝
女子サッカー	スポーツ活動	第27回全日本大学女子サッカー選手権大会 四国大会 優勝
バスケットボール(女子)	スポーツ活動	第69回四国地区大学総合体育大会 準優勝
少林寺拳法	スポーツ活動	2018少林寺拳法全国大会出場(徳島県大会2種目1位)
吹奏楽	文化活動	第66回全日本吹奏楽コンクール全国大会(銅賞) 四国支部大会(金賞・四国代表)
書道	社会貢献活動	徳島県議会との連携協定事業としての書道パフォーマンス

(個人)

団体名	氏名	学科学年	種類	成績・活動実績
陸上競技	幸長 慎一	生活3年	スポーツ活動	天皇賜盃第87回日本学生陸上競技対校選手権大会 男子砲丸投優勝・円盤投2位
陸上競技	高木 智帆	経情1年	スポーツ活動	第34回U20日本陸上競技選手権大会 女子円盤投 8位
弓道	齋藤 健吾	日文2年	スポーツ活動	第67回大阪住吉大社全国弓道大会 遠的 個人(男子)優勝
弓道	濱口 拓海	経情1年	スポーツ活動	第67回大阪住吉大社全国弓道大会 遠的 個人(男子)5位
ライフル射撃	家城ミチコ	経情1年	スポーツ活動	2018年度全日本大会学生スポーツ射撃選手権大会第31回女子総合6位
書道	那須 彩乃	書道3年	文化活動	第23回全日本高校・大学生書道展 書道展大賞
弓道	脇 みれい	短BC1年	スポーツ活動	第62回西日本学生弓道選手権大会 女子最優秀射士賞
ライフル射撃	前川 愛海	日文3年	スポーツ活動	第26回西日本女子学生スポーツ射撃選手権大会(10mエアライフル女子立射60発) 第3位
書道	清田 政和	書道4年	文化活動	第23回全日本高校・大学生書道展 書道展賞
書道	小坂 優佳	書道4年	文化活動	第23回全日本高校・大学生書道展 書道展賞
書道	後藤 知美	書道4年	文化活動	第23回全日本高校・大学生書道展 書道展賞
書道	矢部 育実	書道4年	文化活動	第23回全日本高校・大学生書道展 書道展賞
書道	池内 愛美	書道3年	文化活動	第23回全日本高校・大学生書道展 書道展賞
書道	後藤真里奈	書道2年	文化活動	第23回全日本高校・大学生書道展 書道展賞
書道	櫻田 真彩	書道2年	文化活動	第23回全日本高校・大学生書道展 書道展賞
書道	佐々木彩乃	書道2年	文化活動	第23回全日本高校・大学生書道展 書道展賞
書道	板東 杏樹	書道2年	文化活動	第23回全日本高校・大学生書道展 書道展賞
書道	山城 早代	書道2年	文化活動	第23回全日本高校・大学生書道展 書道展賞
陸上競技	佐藤 光俊	メディア4年	スポーツ活動	第39回中国四国私立大学対校選手権大会 男子800m 3位
陸上競技	近藤 真由	児童3年	スポーツ活動	第39回中国四国私立大学対校選手権大会 女子200m 3位
陸上競技	泉 花奈	生活2年	スポーツ活動	第41回中国四国学生陸上競技選手権大会 女子ハンマー投 優勝
陸上競技	遠藤 桃菜	管栄2年	スポーツ活動	第39回中国四国私立大学対校選手権大会 女子800m 3位
陸上競技	花尾 康哉	短 食栄1年	スポーツ活動	第39回中国四国私立大学対校選手権大会 男子砲丸投 3位
男子ソフトテニス	大部 竜城	経情1年	スポーツ活動	第64回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会 個人選手権 3位
男子ソフトテニス	春藤 海成	経情1年	スポーツ活動	第64回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会 個人選手権 3位
女子ソフトテニス	森口 美咲	児童2年	スポーツ活動	第65回中国・四国・九州三地区学生ソフトテニス大会 個人選手権 準優勝
女子ソフトテニス	絵内帆乃佳	児童3年	スポーツ活動	第65回中国・四国・九州三地区学生ソフトテニス大会 個人選手権 準優勝
女子ソフトテニス	湊 江吏子	管栄1年	スポーツ活動	第65回中国・四国・九州三地区学生ソフトテニス大会 個人選手権 3位
女子ソフトテニス	渡邊奈々恵	メディア1年	スポーツ活動	第65回中国・四国・九州三地区学生ソフトテニス大会 個人選手権 3位
女子ソフトテニス	矢野 礼美	児童1年	スポーツ活動	第64回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会 個人選手権 優勝
女子ソフトテニス	下地 真未	児童1年	スポーツ活動	第64回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会 個人選手権 優勝
陸上競技	近藤 智平	経情1年	スポーツ活動	第69回四国地区大学総合体育大会 男子円盤投 優勝
女子ソフトテニス	越智ひかり	児童2年	スポーツ活動	第34回四国学生インドアソフトテニス大会 女子個人戦 優勝(給内組)
陸上競技	原 みづ穂	児童4年	スポーツ活動	第41回中国四国学生陸上競技選手権大会 女子1000m競歩 6位
陸上競技	三江 陸斗	経情2年	スポーツ活動	第39回中国四国私立大学対校選手権大会 男子400m 4位
陸上競技	片山 明莉	児童2年	スポーツ活動	第72回中国四国学生陸上競技対校選手権大会 女子円盤投 4位
陸上競技	寺内 春葉	児童2年	スポーツ活動	第72回中国四国学生陸上競技対校選手権大会 女子棒高跳 4位
陸上競技	林 陽菜	経情1年	スポーツ活動	第72回中国四国学生陸上競技対校選手権大会 女子100m 6位
陸上競技	藤田 駿介	経情1年	スポーツ活動	第72回中国四国学生陸上競技対校選手権大会 男子ハンマー投 6位
水泳	福西 真子	看護2年	スポーツ活動	第69回四国地区大学総合体育大会 女子50m自由形 2位 200m個人メドレー 4位
女子ソフトテニス	山本葉々子	メディア2年	スポーツ活動	第34回四国学生インドアソフトテニス大会 女子個人戦 3位(森口組)
女子ソフトテニス	坂田華乃子	生活1年	スポーツ活動	第34回四国学生インドアソフトテニス大会 女子個人戦 準優勝(渡邊組)
陸上競技	向井涉太郎	メディア4年	スポーツ活動	第66回四国陸上選手権 男子100m 8位

平成30年度 四国大学学生研修活動奨励金授賞式
— 研修活動で活躍した学生をサポート —

留学生の声

中国湘潭大学より4名

四国大学外国人留学生8名(看護学科1名、経営情報学科6名、メディア情報学科1名)

四国大学短期大学部外国人留学生3年コース32名

(B,C科20名、食物栄養専攻1名、介護福祉専攻9名、幼児教育保育科1名、音楽科1名)入学

●湘潭大学 交換留学生



タン ケイチン
譚 慧珍 (中国)

私はもともと日本のことが好きで日本語も勉強していますから、交換留学生として四国大学に来たのは最高だと思っています。4月に来てからもう1か月が経ちました。来たばかりですので、わからないところがいっぱいあって、困ったときもあります。でも、先生方もクラスメートたちもみんな親切に教えてくれました。心より感謝申し上げます。この1か月間、徳島の阿波おどりやマチ★アソビなどを見に行きました。面白くて素晴らしい文化だと思います。これからは日本人といっぱいしゃべって日本語を勉強しながら、イベントや行事などにできるだけ多く参加していきたいと思っています。これからの留学生活を楽しみにしています。

●経営情報学科



コウ エツ
高 悦 (中国)

経営情報学部経営情報学科の留学生として四国大学で勉強しています。四国大学を受験する前にオープンキャンパスに参加しました。その時、学校の施設が整っていて、先生達は親切だと思いました。大学に入ってもう1か月になります。先生達は優しく、熱心に教えてくれたので、大学の生活にだんだん慣れました。大学には専門知識の授業だけでなく、色々なサークル活動やボランティア活動があります。これは私の授業以外の生活を充実させています。サークル活動に参加して、日本の友達と知り合いました。彼らと交流するのはとても楽しいです。もっと多くのことを学んで、日本語の能力を鍛えたいです。これからの4年間で自分を充実させて、自分の理想を実現するために、たゆまず努力します。よろしくをお願いします。

●幼児教育保育科



チャン ティ ナット リン
TRAN THI NHAT LINH (ベトナム)

幼児教育保育科の留学生として四国大学で勉強しています。私は日本に来て最初の1年間半、日本語学校で勉強しながら幼稚園でアルバイトをしていました。その時、外国人の同僚から色々なことを教えて貰ったり、子ども達や保護者の方々と会って話したりすることで、たくさん経験を積みました。子どもの成長を見ると嬉しいです。また、日本の教育に興味があります。幼稚園教諭になりたいという夢を持って四国大学に入学したことは、私にとって意義深いことです。もっと頑張ります。入学式に出席した時に、先生にも先輩にも会って応援してもらって、本当に幸せです。日本人の友達は親切で優しいので、更にはたくさん友達を作る為に、大学の色々な活動に参加しようと思っています。また、私の趣味は外国語、特に英語を勉強することです。もし英語の交流会があったら、皆さんと一緒に英語で話して練習しましょう。日本語能力と専門知識を身につけるために、3年間みなさんと一緒に頑張ります。よろしくをお願いします。

●介護福祉専攻



ニ プトゥ アユ アリエスタ インドラヤティ
NI PUTU AYU ARIESTA INDRAYATI (インドネシア)

2019年3月、四国の徳島県に来ました。4月から、留学生として人間健康科介護福祉専攻で勉強しています。日本の大学に入るのが初めてですので、大学について何も分からず、心配することがたくさんありました。入学して1か月たち、先生方が色々なことを教えてくださったので、大学生活に段々慣れていきました。四国大学にいるうちに、色々なことを学びたいし、たくさん友達を作りたいと思います。今の私の目標はN1に合格すること、介護福祉士の資格を取ることです。そして、日本で働きたいので、たくさん経験を積みたいです。いつかインドネシアに帰ったら、介護福祉のことをインドネシアの人に紹介したいと思っています。今から日本語の勉強と介護の勉強を頑張ります。皆さん、自分の夢や目標、将来の為に一緒に頑張りましょう。

●ビジネス・コミュニケーション科



フーバー シリル
HUBER CYRILL (スイス)

四国大学に来てから1か月が経ちました。短い間なので、まだ多数の経験が出来ていません。今は、徳島の生活に慣れていっている状態です。四国大学で過ごした1か月は楽しくて、すばらしかったですが、不安なこともありました。先生方は非常に明るくて親切です。その上、困った時や分からないことがあった時にどんなことでも聞いてくれるし手伝ってくれます。学生達のことを大切にしてくれていると感じます。1年生のうちには特に日本語教育が重視されているので、日常会話としての日本語だけでなく、ビジネスにおける日本語コミュニケーション力を身に付けます。将来日本で就職する為の準備を出来るように頑張ります！皆様よろしくお願ひいたします。

●ビジネス・コミュニケーション科



カンドパル プワン チャンドラ
KANDPAL BHUWAN CHANDRA (インド)

私は1年半前に来日し、日本語学校で日本語を勉強しました。今年の4月に四国大学に入学しました。将来は国際的な仕事に就きたいと思って、ビジネス・コミュニケーション科を選びました。大学に入って最初の1週間は新しい環境で少し寂しかったのですが、他の国の留学生と話したり、一緒に勉強したりすることで、段々大学生活にも慣れていきました。大学では日本語だけでなく、日本の文化や日本について勉強しています。色々な国の人と一緒に授業を受けるのは面白いです。また、四国大学のスポーツクラブにも入りました。私にとって楽しいことです。やはり、四国大学に入学してよかったと思っています。四国大学では先生方と家族のような関係です。いつも家族のようにサポートしてくれます。今まで色々助けてくださって、教えてくださって本当にありがとうございます。これからもよろしくお願ひいたします。

5/15 (水)

全学球技大会 爽やかな晴天の下 学科が団結!!

令和になって初めての大学全体行事として、毎年恒例の「全学球技大会」が、体育館で3競技、日ノ上運動場で3競技、徳島市民吉野川北岸広場で1競技実施されました。天候にも恵まれ、早朝から多くの学生が詰めかけ、盛大に開会式が実施されました。その後、各会場に分かれて、それぞれ熱戦が展開され盛況のうちに無事終了いたしました。優勝した学生たちからは、「普段交流のない学科の人と、交流できて楽しかった」「日頃の練習の成果を発揮できた」「勝って嬉しい」などといったコメントをいただき、新入生にとっても、学科やクラスを通して、先生方や先輩たちと触れ合う良い機会となりました。

2019年度 全学球技大会試合結果

競技種目	優勝	準優勝	エントリー数	参加者数
バスケットボール	男子 児童学科 3年	経営情報学科 2年	8チーム	64
	女子 児童学科 4年B	経営情報学科 2年	19チーム	152
ソフトバレー	国際文化学科 4年	看護学科 2年	59チーム	413
ソフトボール	経営情報学科 2年	経営情報学科 1年	11チーム	132
ドッジボール	経営情報学科 1年	児童学科 1年	20チーム	299
サッカー	留学生チーム A	経営情報学科 2年	16チーム	158
卓球	男子 経営情報学科 2年 (北原・佐々木組)	人間生活科学科 1年 (多喜・斉藤組)	14ペア	28
	女子 経営情報学科 1年 (和田・加藤組)	国際文化学科 1年 (市橋・遠藤組)	39ペア	78
ソフトテニス	男子 経営情報学科 1年	メディア情報学科 2年	7ペア	14
	女子 管理栄養士養成課程 2年	児童学科 3年	6ペア	12



芳藍賞受賞の よろこび



立井 佑佳

この度は名誉ある芳藍賞を頂き誠にありがとうございます。この6年間、教職員の方々のサポートの下で寺院の宝物調査などの貴重な経験をする事ができました。何世紀も以前に作られた史料に触れたときの感動、そしてそれらの中で得た知識は不滅の宝物です。一方ならぬご指導、ご鞭撻を頂き誠にありがとうございます。



一楽 暁彦

私は社会人の立場で四国大学大学院に入学した。仕事面で幅広い視野や考え方を学ぶためである。2年間で学んだことは仕事の面で大変役に立っている。調べものをする時やお客様と話す時に理論的な考え方をできるようになり説得力があるようになった。今後も四国大学大学院で学んだ経験を忘れないように継続して様々な学問を学んでいこうと思う。最後に、指導教授をはじめ教授の皆様、2年間ありがとうございました。



藤川 勇実

芳藍賞という名誉ある賞をいただき大変嬉しく思います。在学中に仕事をしながら学業にも力を注いだのは、家族や職場、大学院の仲間など多くの方々の協力があつたからでした。これからは、同じ臨床現場でも今までとは違った視点での新しい気づきを大切に、看護の言語化や後輩育成、看護管理に還元していきたいです。



森本 茜

大学生活4年間を振り返るとやはり大変なこと、苦しいことも多くありました。しかしそんな困難にぶつかる度、丁寧に指導下さる先生、親身に相談に乗ってくれる友人に恵まれたとも思っております。おかげさまで無事にこの4年間を走りきることができました。大学生活でお世話になった皆様、本当にありがとうございました。



後藤 知美

在学中は良くも悪くも書の修練や展覧会巡りのみ行っていました。書きたくなったら筆をとり、気になる展示があれば足を運ぶといった単調な生活をおくりました。卒業後の現在は教養や社会勉強の不足を痛感していますが、自分のやりたいことを優先できた4年間に後悔はなく、充実していたと感じています。



笠井 里奈

この度は芳藍賞をいただき、ありがとうございます。在学中、先生方には様々な分野のことについて教えていただき、物事に対する興味の幅が広がりました。私たち学生を支えてくださる四国大学の皆様のおかげで、たくさんのお話を学ぶことができました。培った経験を生かし、社会人としてこれからがんばっていきます。



三木あゆみ

この度は芳藍賞という名誉ある賞を頂き、大変嬉しく思っています。私がこの賞を受賞することができたのも、熱心にご指導いただいた先生方や、両親の支えがあったからだとしみじみ感じています。大学4年間は、社会人として生活していく上で大変価値のあるものとなりました。お世話になった皆様、本当にありがとうございました。



坂 諒太郎

大学生時代を振り返ると、友人と過ごした多くの時間が蘇る。辛いこともあったが仲間や教授の方々に支えて頂き、乗り越えることができた。それらは私の中での最高の思い出であり今でも私の支えとなっている。在学生に伝えたいことは、大学生活を悔いが残らないように楽しむということだ。当たり前に見えるが結局それが一番だと思う。



瀧澤くるみ

在学中の思い出として一番印象に残っていることは、芳藍祭で心理テスト体験イベントの検査員として参加したことです。お客様に学生生活で学んできた専門的知識を用いて心理テストの解説を行ったことで、自信を持つことにつながり、とても良い経験ができました。これから新社会人として学んだ事を活かしていきたいです。



武田理紗子

大学では、幅広く深く学ぶことができ、知識が増える楽しさを感じました。熱心にご指導くださった先生方、本当にありがとうございました。大学生活の中でもともに頑張ってきた友人と過ごした時間はとても楽しく、大切な思い出です。大学4年間での経験や学びを糧にこれからも頑張ります。



進藤 伸子

入学時、期待よりも慣れない授業への不安の方が大きかったことをよく覚えています。しかし、教授に質問したり、友人と議論したりと貪欲に取り組むことでより深く理解し自分の力になったと思います。また、優しく励ましてくださった教授の方々や友人に感謝の思いでいっぱいです。学ぶ姿勢と感謝を忘れず、卒業後も頑張ります。



金村日向子

大学4年間は私にとってすべてがキラキラと輝く楽しいものでした。大学では様々なことに挑戦し、そのなかで目標に向かって支え合える友達に出会えました。出会えた人が自分に色々な考え方があることを体感させてくれ、成長させてくれました。後輩のみなさんも是非いろいろなことに挑戦し、そこで出会う友達を大切にしていってほしいです。



三栖亜里紗

この度は芳藍賞を頂き、大変嬉しく思っています。小学校教員になるという目標を持ち、「やってみよう」という勉強やボランティアなどに挑戦してきました。できたこと、できなかったこと全てに気づきと学びがありました。充実した学生生活を送ることができたのは、支えてくれた人、一緒に頑張った仲間がいたからです。これから、感謝の気持ちを大切に、人として教員として成長し続けていきます。



川崎久美子

在学中の思い出は、看護学実習と助産実習です。1年生初めての实習はとても緊張しました。3年生の半年間の実習では様々な領域について学ぶことができ、それを国家試験へとつなげることができました。自分なりの息抜きをし、外食など楽しみを合間にはさみながら乗り越えることができました。4年間はあっという間に過ぎてしまうので一瞬一瞬を大切に一生懸命に取り組んでいけば実りのある4年間になると思います。残りの学生生活、頑張ってください。



田中見那美

この度、名誉ある芳藍賞を頂けて大変光栄にございます。デザインを専攻した私は、パソコンを駆使して、これまでとは全く異なる技法で多くの作品を制作し、二科展や県展などで受賞することが出来ました。また、ボランティア活動にも参加させて頂き、視野も広がりました。私の四国大学での4年間はとても充実したものでした。



中本あゆみ

芳藍賞を受賞して在学中努力してきた良かったなと感じました。努力出来たのも先生方や友達、家族のおかげだと思います。在学中は実習や国家試験勉強など看護師になるまでの道のりが大変で辛い時もありましたがその経験が今に繋がっています。皆さんも目標を決めて努力し続けて下さい。



日浦 典之

この度は、芳藍賞という名誉ある賞をいただき大変嬉しく思います。入学当時、私は1人でライフル射撃を始めましたが、ご指導して下さいました先生方や家族、大会で出会う仲間のおかげで、4年間全力で取り組むことができ、部員も増えました。本当に感謝しています。大学生活はあっという間なので学業やサークルでも悔いがないよう全力で挑戦してください。



黒嶋なおみ

素晴らしい先生方やクラスメイトとの出会い、大学の恵まれた環境に感謝の2年間でした。入学前は不安がありましたが、熱心に指導して頂き、何歳になっても学ぶことにより新しくなれるという希望をもつことができました。名誉ある芳藍賞を頂いたことを励みに、4月からの新生活でも自分の可能性を広げる努力をしたいと思います。



矢部 育実

この度は、芳藍賞を頂き、ありがとうございます。書道パフォーマンスグループ「かぜまーる」は、個性豊かな5人の仲間と、県内外で書道展やパフォーマンスを行ってきました。時には熱い想いがぶつかることもありましたが、周りの方々のおかげで、充実した学生生活を送ることができました。素敵な仲間に出会えて幸せです。



中谷 麻佑

この度は芳藍賞という名誉ある賞を頂き、大変嬉しく思います。四国大学でたくさんの人と出会い、多くのことを学ぶことができました。初めは慣れない環境に戸惑うこともありましたが、優しく寄り添ってくれた先生方や仲間がいたから、最後まで何事も全力で挑戦し、新しい自分を発見することができたと思います。この四国大学での2年間の学びと出会いは私の大きな財産となりました。

平成30年度 芳藍賞受賞者

【学業・研究の分野】

〈大学院〉			
1	文学研究科日本文学・書道文化専攻修士課程	2年	立井 佑佳
2	経営情報学専攻修士課程前期課程	2年	一案 暁彦
3	人間生活科学研究科人間生活科学専攻修士課程	2年	木村 早彦
4	看護学研究科看護学専攻修士課程	2年	藤川 勇実
〈大学〉			
1	文学部日本文学科	4年	森本 茜
2	文学部書道文化学科	4年	後藤 知美
3	文学部国際文化学科	4年	笠井 奈美
4	経営情報学部経営情報学科	4年	三木あゆみ
5	経営情報学部メディア情報学科	4年	坂 諒太郎
6	生活科学部生活科学科	4年	瀧澤くるみ
7	生活科学部管理栄養士養成課程	4年	武田理紗子
8	生活科学部管理栄養士養成課程	4年	進藤 伸子
9	生活科学部児童学科	4年	金村日向子
10	生活科学部児童学科	4年	三栖亜里紗
11	看護学部看護学科	4年	川崎久美子
12	看護学部看護学科	4年	中本あゆみ



撫養 智可

この度は、このような名誉のある賞をいただき大変嬉しく思います。入学当初、正直私は期待より不安の方が多くありました。しかし、同じ目標に向かって頑張る友達ができ、私たちのやりたいという想いを大切に、常に応援して下さいました先生方が周りにいて下さったおかげで、多くのことに挑戦することができ、何にも変えられない2年間になりました。

〈短期大学部〉			
1	ビジネス・コミュニケーション科	2年	石井 薫
2	人間健康科食物栄養専攻	2年	前川 春菜
3	人間健康科介護福祉専攻	2年	黒嶋なおみ
4	幼児教育保育科	2年	中谷 麻佑
5	幼児教育保育科	2年	撫養 智可
6	音楽科	2年	森安 彩香



森安 彩香

この度は、芳藍賞という素晴らしい賞を頂き、大変嬉しく思っております。2年間音楽科で自分なりにではありますが、「まじめに取り組んで良かったな。」と思います。そして、私のことを見守り支え続けて下さった先生方や仲間達に出会えたことに感謝しています。音楽科で2年間過ごせたこと、この賞を頂けたことは私の人生の中で誇りになります。本当にありがとうございました。

【芸術・スポーツ・その他の分野】

〈芸術〉			
1	文学部書道文化学科(書道)(かぜまーる)	4年	宇良 樹希
2	文学部書道文化学科(書道)(かぜまーる)	4年	玉城 千博
3	文学部書道文化学科(書道)	4年	上田 晟宗
4	生活科学部生活科学科(デザイン)	4年	田中見那美
〈スポーツ〉			
1	経営情報学部経営情報学科(ライフル射撃)	4年	日浦 典之
〈その他〉			
1	文学部書道文化学科(書道)(かぜまーる)	4年	星川 遥香
		4年	矢部 育実
		4年	仲井眞歩加

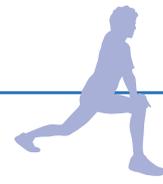


上田 晟宗

この度、芳藍賞を受賞させて頂きありがとうございました。ご指導して下さいました先生方や、応援して下さいました皆様のおかげです。心より深く感謝申し上げます。私の才能は諦めない姿勢です。書を始めた頃は出来なかったことが今ではできるようになりました。将来、ハリウッド映画のタイトルを揮毫します。より一層精進してまいりますので宜しくお願いします。



スポーツ健康館



竣工式

全学的なスポーツ活動、スポーツ栄養、健康分野の拠点として建設工事を進めて参りました、「四国大学スポーツ健康館」が落成の運びとなり、平成31年4月13日（土）、約110名の来賓・学内関係者出席のもと竣工式を執り行いました。

式では、テープカットの後内覧会を行い、女子7人制ラグビー部によるトレーニングマシンのデモンストレーションや弓道部、吹奏楽部の練習風景をご覧いただきました。

竣工にあたり、ご支援・ご協力いただきました関係者のみなさまには感謝申し上げます。

今後も教育・研究活動の充実、発展のための取組みを積極的に推進して参ります。

● スポーツ健康館 施設概要

1階 (床面積：879.42㎡)	
トレーニングセンター	授業、課外活動、スポーツ部のトレーニング、一般学生・教職員の健康増進等。3つのエリアにより構成。 ●ファンクショナルトレーニング&ストレッチエリア(人工芝) ●ウェイトトレーニングエリア ●フィットネスエリア(心肺機能向上のための有酸素トレーニングマシン/筋力向上のためのマシン)
ミーティング室	クラブミーティング、授業、スポーツ栄養の講習会等。
カウンセリング室	競技力の向上等の学生の個別相談対応。
科学測定室	選手のフィジカル測定、データ管理等。
(その他)	更衣室、シャワー室
2階 (床面積：879.42㎡)	
アリーナ	授業、課外活動、イベント等〈北面鏡張り〉
サブアリーナ	授業、課外活動、イベント等



テープカットの様子



1階 トレーニングセンター



2階 アリーナ



2階 サブアリーナ

平成30年度 学生GP活動報告会開催

「きみのやる気を応援します！」

平成31年4月16日（火）に、本学の共通講義棟R101教室にて、学生GP報告会を開催しました。平成30年度学生GPに教育研究活動及び、社会・地域貢献、大学関連グッズの開発等に関わる学生の自主的な取り組みが16プロジェクト採択され、昨年6月中旬より活動が行われました。

報告会では、100人程の在学生および教職員の前で、今回のプロジェクト活動内容の報告・今後の課題・後輩たちへのメッセージを含めて発表しました。参加者からは「どのプロジェクトも参加者が熱意をもって参加しているのが伝わった。」「各学科の特色が出て、興味深かった。」「GP活動にもたくさんの種類があって驚いた。」「自分も新しいことにどんどん挑戦したいと感じた。」などの声が上がりました。今後の学生生活のモチベーション向上にもつながる報告会となりました。

四国大学では、学生の学生による優れたプロジェクトを支援するために四国大学学生プロジェクト支援事業があります。学生が自主的に取り組む教育研究、課外活動及び社会・地域貢献などに関わるプロジェクトを支援し、学生の創造性や自主性を高め、人間的成長を促すことを目的とした支援事業です。
※GPとは「Good Practice（優れた取り組み）」の略です。

No	プロジェクト名	グループ
1	地域いきいき！文化財 ― 四国大学発信 ―	日本文学科
2	ブックテラズ ― 「読む」を楽しむ ―	日本文学科
3	移動式書道教室～藍美～	書道文化学科
4	ボランティアの輪を広げよう！ ～地域貢献と国際交流で、羽ばたけ四国大学生～	国際文化学科
5	四国大学発国際交流サークル ― 育てよう！徳島で咲かせる国際交流の芽 ―	国際文化学科
6	ユメテラス	経営情報学科
7	徳島に行ってみ隊 ～私たちが伝える徳島の魅力～	メディア情報学科
8	ダムを未来を考え隊 ～長安ダム事業撮影を中心とした動画制作プロジェクト～	メディア情報学科
9	四国大学を映像で活性化！	メディア情報学科
10	徳島のオープンデータをを用いたアプリケーション開発プロジェクト	メディア情報学科
11	「高大連携Ⅱあわ藍愛プロジェクト」 ～「藍」で「愛」を描く～	生活科学科
12	Everyone's Smiles ～ダンスで広がる笑顔の輪～	児童学科
13	ボランティアスピリッツ、若い力で地域貢献Ⅲ ― 四国大学ゴールデンZクラブ ―	児童学科
14	四国大学発 骨々鍛え隊	看護学科
15	看護学部発！次世代ナイチンゲールプロジェクト ～入浴を科学する～	看護学科
16	シコオン Radio Project ～ FM ラジオで地域に発信する音楽の魅力～	音楽科



キャリアセンターだより

ここ数年、経団連は大学生の就職活動ルール（採用選考にかかる指針）について検討を重ねてきましたが、最終的には国により現行のスケジュール（採用広報は3月、採用選考は6月、内定は10月に解禁）を当面適用することが決定されています。

大手就職情報会社の登録されている学生に対する全国的な動向分析によりますと、採用広報が開始された3月には、9割弱の学生が個別企業セミナーに参加し、約3分の2の学生が1次面接を受験しています。また、面接についても前年より早いペースで進んでおり、1次面接の結果通知を受けた学生は55.3%と半数を超え、最終面接を受けた学生も23.2%と全体の約4分の1に達しています。企業の採用意欲が引き続き高いこともあり、前年よりさらに早いペースで採用活動が進んでいるようです。

インターンシップも引き続き重要視されています。就職活動に直接結びつく訳ではありませんが、インターンシップ参加経験者の多くが、「インターンシップは就職にとって必要だと思う。」と回答しているようです。現場でビジネスの仕組みを直に学び、第一線で働く社会人と接する経験は、学生にとって貴重な財産となっています。

本学においては本年度よりインターンシップの実施方法を

大きく見直し、学部・学科と一体となって、より積極的に取り組める体制を整えています。学生諸君のより多くの参加を期待しているところです。

キャリア教育につきましては、引き続き就業力育成セミナーを実施しています。実社会で活躍している方々を講師にお迎えし、毎年貴重なお話をいただいております。それぞれの学生の進路選択について有意義な時間を提供しています。また、教員対策ガイダンスや公務員対策ガイダンスも実施しており、それぞれの職責や採用試験合格に向けての取組方法を学ぶことができています。

産官学連携の取組についても、「中国・四国地域人材育成連携協議会」や「徳島県産官学人材育成連携会議」に継続して参加しています。産業界からの先進的な情報を取り入れ、他大学の学生との連携を深めながら、確かな人生観や職業観の醸成に努めています。

また、キャリア相談センターにつきましては、“いつでもなんでも気軽に相談できる窓口”として、学生が自分の進路に関わる意思決定をおこなうための、相談・支援や情報提供などを目的としています。臨床心理士を配置してカウンセリングや心理検査もおこなうなど、学生の活動をサポートしています。

臨床心理士による就職・キャリア相談について	
相談場所	キャリア相談センター（中央棟2階A202）
相談内容	自分の進路決定に向けて、解決したいことや話したいと思うことなど、どんな内容でも構いません。
相談日時	毎週月曜日・水曜日の13:00～17:00



第2回就業力育成セミナー（平成30年10月10日実施）

学校法人四国大学 平成30年度決算及び令和元年度予算

1 資金収支計算書

(収入の部) (単位: 千円)

科目	平成30年度決算	平成31年度予算
学生生徒等納付金収入	3,348,814	3,375,320
手数料収入	46,919	42,904
寄付金収入	5,288	5,000
補助金収入	940,638	817,530
資産売却収入	1,016,593	1,009,850
付随事業・収益事業収入	91,622	82,517
受取利息・配当金収入	94,332	78,000
雑収入	238,946	142,069
借入金等収入	300,000	0
前受金収入	688,423	670,222
その他の収入	1,135,889	1,099,500
資金収入調整勘定	△ 864,367	△ 872,614
前年度繰越支払資金	3,119,636	3,288,100
収入の部合計	10,162,733	9,738,398

(支出の部) (単位: 千円)

科目	平成30年度決算	平成31年度予算
人件費支出	2,763,630	2,758,144
教育研究経費支出	876,182	984,912
管理経費支出	225,695	220,070
借入金等利息支出	3,677	5,125
借入金等返済支出	214,198	220,600
施設関係支出	656,077	88,618
設備関係支出	89,199	102,698
資産運用支出	1,191,550	1,191,550
その他の支出	948,880	955,000
予備費	△	26,000
資金支出調整勘定	△ 397,117	△ 262,000
次年度繰越支払資金	3,590,762	3,447,681
支出の部合計	10,162,733	9,738,398

*上記の表の金額は千円未満を四捨五入しているため、合計など数値が計算上一致しない場合があります。

2 事業活動収支計算書

(単位: 千円)

科目	平成30年度決算	平成31年度予算
学生生徒等納付金	3,348,814	3,375,320
手数料	46,919	42,904
寄付金	5,288	5,000
経常費等補助金	940,638	817,530
付随事業収入	90,105	81,000
雑収入	244,779	142,069
教育活動収入計	4,676,543	4,463,823
人件費	2,781,009	2,774,506
教育研究経費	1,342,408	1,441,310
管理経費	288,356	283,928
徴収不能額等	5,000	5,000
教育活動支出計	4,416,773	4,504,744
教育活動収支差額	259,770	△ 40,921
受取利息・配当金	94,332	78,000
その他の教育活動外収入	1,517	1,517
教育活動外収入計	95,849	79,517
借入金等利息	3,677	4,183
教育活動外支出計	3,677	4,183
教育活動外収支差額	92,172	75,334
経常収支差額	351,942	34,413
資産売却差額	86,743	80,000
その他の特別収入	27,972	4,000
特別収入計	114,715	84,000
資産処分差額	2,190	13,454
その他の特別支出	68,225	68,225
特別支出計	70,415	81,679
特別収支差額	44,300	2,321
[予備費]	△	26,000
基本金組入前当年度収支差額	396,242	10,734
基本金組入額合計	△ 356,702	△ 349,886
当年度収支差額	39,540	△ 339,152
前年度繰越収支差額	1,354,710	1,248,176
翌年度繰越収支差額	1,412,614	918,378

3 貸借対照表

(資産の部) (単位: 千円)

科目	平成30年度末
固定資産	29,247,128
有形固定資産	19,241,045
特定資産	9,660,070
その他の固定資産	346,013
流動資産	3,785,948
資産の部合計	33,033,076
(負債の部)	
固定負債	2,329,633
流動負債	1,346,992
負債の部合計	3,676,625
(純資産の部)	
基本金	
第1号基本金	27,077,478
第2号基本金	294,190
第3号基本金	315,631
第4号基本金	256,537
基本金合計	27,943,836
繰越収支差額	1,412,614
翌年度繰越収支差額	1,412,614
純資産の部合計	29,356,451
負債の部及び純資産の部合計	33,033,076
減価償却額の累計額の合計	8,642,047
徴収不能引当金の合計	5,000
基本金未組入額	1,521,291

第70回 四国地区大学総合体育大会 (四国インカレ)

第70回四国地区大学総合体育大会が令和元年6月21日(金)～7月7日(日)の期間、愛媛県内各会場で開催されます。本学からは16競技に参加します。団体競技では女子バスケットボール部、男女弓道部、男女ソフトテニス部、個人競技でも弓道、陸上競技を中心に上位進出が期待されます。会場に足を運び応援しましょう。本学参加競技の日程・会場は下表の通りです。



四国インカレ日程・会場一覧 (四国大学生出場種目のみ)

競技	日時	会場
水泳	6月22日(土)、23日(日)	松山大学御幸キャンパスプール
卓球	6月21日(金)、22日(土)	松山市総合コミュニティセンターメインアリーナ
サッカー(男子)	7月6日(土)、7日(日)	北条スポーツセンター球技場 松山市野外活動センター多目的グラウンド 愛媛県運動総合公園球技場
ソフトテニス	6月28日(金)、29日(土)、30日(日)	松山中央公園テニスコート
バドミントン	7月5日(金)～7日(日)	松山市総合コミュニティセンターメインアリーナ 愛媛大学第1、第3体育館
陸上競技	6月29日(土)、30日(日)	愛媛県総合運動公園陸上競技場、補助競技場
軟式野球	6月21日(金)、22日(土)、23日(日)	北条スポーツセンター野球場
硬式庭球	7月5日(金)、6日(土)、7日(日)	松山中央公園テニスコート
弓道	7月6日(土)、7日(日)	愛媛県総合運動公園 弓道場
フットサル	(女子)7月6日(土) (男子)7月6日(土)、7日(日)	松山大学文京キャンパス 第1体育館 北条スポーツセンター体育館
バレーボール	7月6日(土)、7日(日)	愛媛県武道館主道場
柔道	7月6日(土)	松山大学御幸キャンパス影籬館(柔道場)
剣道	6月23日(日)	松山大学御幸キャンパスメインアリーナ
バスケットボール	6月29日(土)、30日(日)	松山市総合コミュニティセンターメインアリーナ(男子) 松山大学御幸キャンパスメインアリーナ(女子)
ソフトボール	7月6日(土)、7日(日)	河野別府公園市民グラウンド
少林寺拳法	7月6日(土)	愛媛県武道館剣道場

防災訓練および 新入寮生歓迎会



4月13日(土)校の花びらが風に舞う中、国際寮・学生寮の合計92名が参加し、防災訓練を実施しました。国際寮は地震を、学生寮は火災を想定し、通報連絡・初期消火・避難誘導を通して防災意識の向上を目的に学内へ避難しました。30周年記念館前では、徳島東消防署3名の指導で水消火器による消火訓練と、起震車に乗り震度7の強い地震を体験しました。家族と離れて暮らす私たちは、自分の命は自分で守る！お互いに助け合うことが大切ということを実感しました。その後、新入寮生歓迎ドッジボール大会では、留学生・先輩・新入寮生の垣根を越えて楽しいひと時を過ごし、コミュニケーションを深めることができました。



令和2年度 入試日程

●推薦入試

試験日	11 / 3(日)
-----	-----------

●一般入試

試験日	I 期	S 型	II 期
	2 / 2(日)	2 / 14(金)	3 / 6(金)

●大学入試センター試験利用入試

試験日	出願締切日		
	前期	中期	後期
1 / 18(土)・19(日)	2 / 6(木)	2 / 28(金)	3 / 12(木)

●AO入試(体験型)(面談日)

①	②	③	④	⑤
6 / 16(日) (短期大学部のみ)	7 / 15(月・祝) (短期大学部のみ)	8 / 4(日)	8 / 24(土)	9 / 15(日)

●AO入試(自己推薦型)(面談日)

I 期	II 期	III 期
9 / 23(月・祝)	12 / 7(土)	3 / 20(金・祝)

●スポーツ分野特別入試

芸術分野特別入試(学科指定)<学科共通(吹奏楽)>
グローバル分野特別入試

試験日	I 期	II 期	III 期
	9 / 23(月・祝)	12 / 7(土)	2 / 15(土)

入試区分・期によっては、実施しない学科・課程があります。
出願資格や入試日程など、詳細は四国大学ホームページ
(<https://www.shikoku-u.ac.jp>) でご確認ください。

見つけよう、君の未来。
オープンキャンパス

Open Campus 2019

開催日程

2019年6月16日(日)	10:00～16:00
2019年7月15日(月・祝)	10:00～16:00
2019年8月4日(日)	10:00～16:00
2019年8月24日(土)	10:00～16:00
2019年9月15日(日)	10:00～16:00

参加申込み

参加希望日の直前の金曜日(必着)までに、ホームページ、または電話で、高校名、氏名、希望学科を連絡してください。

申込先

〒771-1192

徳島市応神町古川 四国大学 広報課

☎ 0120-65-9906(平日9:00～17:30)

FAX 088-665-9907

URL <https://www.shikoku-u.ac.jp/>

